

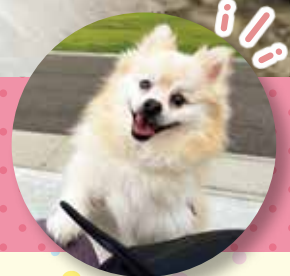
保護犬（こうちゃん）のプロフィール

こうちゃんは、前の飼い主が飼育放棄し、動物愛護相談センターに収容されていたところ、町田市内の保護団体「まちワン」に引き取られました。先天的に盲目だったため、生活していくためにトイレ等のしつけを覚えさせるのが大変でした。
幾度となく譲渡会に参加。たくさんの人に「かわいい!」と声をかけられ撫でられてもらうのですが、目が見えないハンデがあったためご縁に恵まれず1年半が過ぎました。そんな時、飼っていた犬に似ているという方の目に留まり、むかえいれることを決めてもらい、今は新しい家族と幸せいっぱいにご過ごしています。

保護犬を
むかえいれて



譲渡会で保護犬（こうちゃん）をむかえいれた市内在住Hさんにお話を伺いました



譲渡会を知ったきっかけは？

テレビで見たり、職場でも保護犬・猫を迎えている人がいたのがきっかけです。

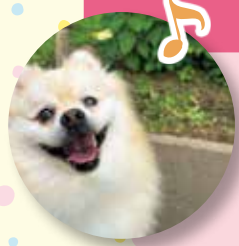


譲渡会からどんな印象を受けましたか？

いろいろな子が保護されているのを目の当たりにして、ペットのむかえいを考えている人に教えたりするようになりました。

こうちゃんをむかえいれたきっかけは？

飼っていたポメラニアンが17歳で亡くなり、似ていたこうちゃん（元名まめ）を見つけたことがきっかけです。



その後のこうちゃんとの生活は？

目が見えないことで生活に注意することもありましたが、すぐに慣れ、喜ぶ姿やかわいい仕草を見るとこちらも自然に笑顔になれました。
ハンデがあっても普通に暮らしている姿がいとおしく、私たちも励みになります。

これから保護犬をむかえいれる人に向けて

保護犬だからと特に構えることはないと思います。ボランティアさんをはじめ、関わる人たちが愛情を注いでくれていたことが感じ取れ、むしろおむかえしやすい良い子たちです。
少しでも興味がある方は、譲渡会に足を運んでいただきたいと強く思います。



町田動物愛護の会所属「まちワン」代表からのメッセージ

近年、さまざまな事情から、ペットの飼育放棄が増えています。
保護されたペットが新しい家族を待っている譲渡会場へ、ぜひ足を運んでください



町田わんぱん譲渡会

町田動物愛護の会
次回8月24日(日)13～15時
保護犬、保護猫の新しい飼い主探し
カインズ多摩境店
月1回日曜日開催（月によって会場が変わります詳しくはホームページをご覧ください）



お銀ちゃん 女の子



テルくん 男の子



にゃーちゃん 女の子



プリンちゃん 女の子

掲載している名前付き写真は、飼い主募集中の保護犬・猫たちです（8月15日現在時点）



最新のお知らせ

譲渡会事前相談会、
飼い主のいない猫の相談会

町田動物愛護の会

次回8月19日、9月9日いずれも火曜日14時～15時

場 保健所中町庁舎1階講堂 月2回開催

親子で参加！犬とのふれあい体験教室

町田保健所生活衛生課

小学生とその保護者（市内外問わず）

9月6日（土）14時～15時30分

犬の正しいさわり方や動物の大切さについて、動物のお医者さんから学びます

場 保健所中町庁舎1階講堂

講師 八王子mocoどうぶつ病院

院長 齊藤 朋子 獣医師

定 10組（申し込み順）

費 無料

9月4日19時までにイベントダイヤル（☎724・5656）または二次元コードからイベシス（コード250806D）へ

犬・猫のマイクロチップ
装着費用を補助します

町田市内で犬・猫を飼育する市民の方

※装着済みの犬・猫を購入等された方は対象外

費 1頭につき2,000円まで

条件1:補助対象動物病院でのマイクロチップ装着

2:環境大臣の指定する登録機関への情報登録

3:犬については狂犬病予防法に基づく町田市への登録

2026年3月31日まで（ただし予算がなくなり次第終了）

※申し込み方法・詳細はホームページでご確認ください

私の寄附で動物♡愛護！
（ふるさと納税）

町田市

随時募集しています

人と動物との調和のとれた共生社会実現のために、ふるさと納税のご協力をお願いします！ご寄附いただいた方には、斉藤倫先生（本紙にて「ヒゲ猫博士」連載中）のイラスト入り感謝状をお送りします。市民の方ももらえます

「人と動物のふれあい」絵画展

町田動物愛護の会主催で、毎年市内の小中学生から学校を通じて作品を募集しています。

「動物愛護」をテーマとした絵画展で、たくさんの心温まる作品が寄せられています。現在市のホームページで昨年度の受賞作品を掲載しています

ヒゲ猫博士
さいとうりん

※ペットの遺棄は犯罪です。見かけたら通報を!!

作者紹介

町田市在住の漫画家 斉藤 倫

「ノーにゃんこ ノーライフ」(地域猫題材の漫画)や「路地裏しっぽ診療所」(動物病院が舞台の漫画)などが現在発売中



人獣共通感染症「ズーノーシス」って？

〈サルモネラ症〉について

●病気の特徴（症状）

・主な症状は、発熱、下痢、腹痛などの胃腸炎症状
・まれに重症化し死亡することもある

●感染経路

・通常は汚染食品による感染。爬虫類等の動物との接触から感染することがある
・カメ等の爬虫類の半数以上がサルモネラ属菌を保有している

●予防

・ペットの飼育環境を清潔に保ち、世話や触れ合った後は石けん等で十分に手を洗う
・免疫力が低い子供や高齢者がいる家では、爬虫類の飼育を控える
・カメ等の水槽の水はこまめに交換し、排水で周囲を汚染しないよう気を付ける

ペットの熱中症に注意！

全身が毛におおわれている犬や猫は、体温調節のための汗腺が足の裏などにしかなく、暑さが苦手です。ペットを熱中症から守るのは、飼い主のあなたしかいません!!



散歩

気温が高い時間帯を避け、早朝や夜遅くにしましょう。

昼の間、コンクリート地面の表面温度は60度まで上がります。夕方になって涼しく感じても道路の表面温度は高いまま。熱中症だけでなく、はだして歩く犬や猫は肉球をやけどします。出かける時間を考え、出かける際は地面の温度を確認してから出かけましょう。

屋内

冷房を入れたり、風通しを良くしたりして温度を調節しましょう。

いつでも自由に水が飲めるようにしましょう。

車に乗るとき

特に気温が高い日は、冷房が効いていない車内は短時間で非常に高温になります。

わずかな時間でも車内にペットを残したまま車を離れないようにしましょう。

抱っこでは避難できない中型犬以上の場合

抱っこして避難できないサイズの犬には、ぜひ靴を履く練習をしておいて欲しいもの。でも、足裏から直接情報が取れなくなると犬が不安がるため、あきらめる飼い主さんも多いようです。

靴の練習にはコツがあります。まず、どんなに奇妙な動きをしても笑わないこと。苦境を笑われたら犬は傷つきます。次に4本足全部に履かせようとしないこと。まずは右前足だけ。数日かけて足を床につけるようになったら左前足だけ。右後ろ足、左後ろ足、前足2本だけ、後ろ足2本だけ、そして4本全部に履かせます。2ヶ月ぐらいいかかるかもとゆったり構え、靴を履く練習は「犬を褒めてあげる時間」と思えば楽しく挑戦できるはず。履ければ怪我の時にも役立ちます。

猫にもハーネスの練習を

自宅以外に避難せねばならなくなった場合、猫はえてしてキャリーケースなどに入れっぱなしの状況になります。避難が長引けばストレスもたまりますから、たまには外にも出してあげたい…。

そんな時のために、ぜひハーネスとリードの練習をしておきましょう。猫の体は本当に柔軟性に富み、被毛に何か触れることをとても嫌がります。軽量のもので抜けにくいベストタイプなどを、根気よく時間をかけて慣らしていきます。日頃の通院時の脱走防止にも役立ちますので、愛猫に似合うものを見つけてあげてください。



日頃からコツコツ練習しておきたいこと



そんな時に備えて、今からコツコツ練習しておきたいことは？

暮らしのなかの
ペット防災

Vol.6

ガラス片などが散乱する道路を
通って犬と避難しなければいけ
ない時。
避難所でキャリーケースから猫
をちよつとだけ外に出してあげ
たい時。
そんな時に備えて、今からコツ
ツ練習しておきたいことは？

シリーズ紹介

犬の靴、猫のハーネス。多くの飼い主さんが「うまくいかない」と嘆くテーマです。本来、動物は履いたり着たりは苦手なもの。練習＝褒めることととらえ、どちらも災害に備えて根気よくトライしていただきたいです。

筆者紹介

佐久間久美：日々の暮らしの中に取り込めるペット防災を考える、東京都動物愛護推進員